

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

令和07年度 事務事業評価

○基本目標 :05地域の魅力や産業の活力があふれているまち

○基本的政策 :08質が高く活気のあるまちづくり

○施策 :01地域資源を活用した地域振興と持続可能な地域づくりの

事務事業名

地域活性化事業

指 標 名	東近江市に対しての愛着度		指 標	成果指標一覧のとおり		新規	○ ソフト	事務事業コード	6		
指標の目標値	76.0%		目標年（ 令和11年度 ）	算出方法			○ 継続	○ ハード	担 当 課 名	企画課	
関 係 法 令	辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律					関連計画	辺地総合整備計画 ・東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略	作 成 者			内田 知弥
市 条 例 等											
事務事業概要	本市の多様性のある自然と歴史、文化など豊かな地域資源を活用した事業を推進し、地域の活性化に向けた総合的な取組を行います。									予 算	会 計 名
									大 事 業 コード	050000	
									款 項 目	020108	

令和07年度 事務事業実績

令和08年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和07年度			令和08年度			令和09年度			令和10年度		
	1 木地師やまの子の家維持管理業務 ・地元へ管理運営を委託 ・利活用の推進 2 奥永源寺地域の振興 ・奥永源寺振興事業補助 3 辺地総合整備事業 ・辺地総合整備計画進捗管理 4 レイラック滋賀との連携推進 ・ユニフォームへの広告掲載 Plan 1 (実績) Do 2 5 木地師のふるさと発信事業 ・全国の木地師等とのネットワーク化 ・木地師文化の研究推進 ・木地師シンポジウム開催 一般参加160人 6 地域活性化起業人制度活用推進			1 木地師やまの子の家維持管理業務 ・地元へ管理運営を委託 ・利活用の推進 2 奥永源寺地域の振興 ・奥永源寺振興事業補助 3 辺地総合整備事業 ・辺地総合整備計画進捗管理 4 レイラック滋賀との連携推進 ・ユニフォームへの広告掲載 5 木地師のふるさと発信事業 ・全国の木地師等とのネットワーク化 ・木地師文化の研究推進 ・木地師文化フォーラム開催 ・木地師サミット開催 6 地域活性化起業人制度活用推進			1 木地師やまの子の家維持管理業務 ・地元へ管理運営を委託 ・利活用の推進 2 奥永源寺地域の振興 ・奥永源寺振興事業補助 3 辺地総合整備事業 ・辺地総合整備計画進捗管理 4 レイラック滋賀との連携推進 ・ユニフォームへの広告掲載 5 木地師のふるさと発信事業 ・全国の木地師等とのネットワーク化 ・木地師文化の研究推進 ・木地師文化フォーラム開催 6 地域活性化起業人制度活用推進			1 木地師やまの子の家維持管理業務 ・地元へ管理運営を委託 ・利活用の推進 2 奥永源寺地域の振興 ・奥永源寺振興事業補助 3 辺地総合整備事業 ・辺地総合整備計画進捗管理 4 レイラック滋賀との連携推進 ・ユニフォームへの広告掲載 5 木地師のふるさと発信事業 ・全国の木地師等とのネットワーク化 ・木地師文化の研究推進 ・木地師サミット開催 6 地域活性化起業人制度活用推進		
指標の年度目標値	73.0%			68.8%			71.3%			73.8%		
事業の優先度	B			B								
事業の財源	決算額 12,187千円	国庫支出金	0千円	予算額 21,206千円	国庫支出金	2,325千円						
		県支出金	0千円		県支出金	0千円						
		市債	0千円		市債	0千円						
		その他	6,233千円		その他	6,400千円						
		一般財源	5,954千円		一般財源	12,481千円						
職員数/人件費	正	1.3人	会計任	0.25人	9,152千円	正	1.35人	会計任	0.25人	10,443千円		

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	66.4%	令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分					
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 木地師シンポジウムを開催し、木地師が育んだ木の温もりの文化等への理解をより一層深めるとともに、全国各地のネットワーク化を図った。また、木地製品等の分類作業や全国産地調査を進めることができた。市内図書館等で木地製品を展示しPRを行った。木地師の歴史や文化をはじめとする森林文化について、全国の産地等との連携を深め、取組を推進する必要がある。		<改善内容> 幅広く木地師文化や森の文化を周知するため、木地師サミットを開催し、全国の産地等との連携につながる取組を実施する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容		
					現状維持		○	財源			
					見直して継続			拡大			
					拡大			現状			
					縮小			削減			
					事業統合		人員				
					手段見直						
休止・廃止				拡大							
完了				現状		○					
				削減							

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

令和07年度 事務事業評価

○基本目標 :05地域の魅力や産業の活力があふれているまち

○基本的政策 :08質が高く活気のあるまちづくり

○施策 :01地域資源を活用した地域振興と持続可能な地域づくりの

事務事業名

企画調整事業

指 標 名

東近江市に対しての愛着度

指標の目標値

76.0%

目標年（ 令和11年度 ）

関 係 法 令

－

市 条 例 等

事務事業概要

庁内会議の運営、大学との連携や市の花「ムラサキ」等の企画調整を図ります。
所有者不明土地法等の土地対策の推進を図ります。

指 標

成果指標一覧のとおり

算出方法

新規

○継続

○ソフト

ハード

事務事業コード

67

担 当 課 名

企画課

作 成 者

内田 知弥

予 算

会 計 名

一般会計

大 事 業 コード

030000

款 項 目

020108

令和07年度 事務事業実績

令和08年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和07年度					令和08年度					令和09年度					令和10年度													
	1 企画調整 ・庁議、調整会議、部長会議、次長会議 ・市議会定例会への対応、答弁協議 ・環びわ湖大学・地域コンソーシアムに係る大学連携 ・市の花ムラサキ普及推進 ・県平和祈念館の調整 ・市制20周年記念事業					1 企画調整 ・庁議、調整会議、部長会議、次長会議 ・市議会定例会への対応、答弁協議 ・環びわ湖大学・地域コンソーシアムに係る大学連携 ・市の花ムラサキ普及推進 ・県平和祈念館の調整					1 企画調整 ・庁議、調整会議、部長会議、次長会議 ・市議会定例会への対応、答弁協議 ・環びわ湖大学・地域コンソーシアムに係る大学連携 ・市の花ムラサキ普及推進 ・県平和祈念館の調整					1 企画調整 ・庁議、調整会議、部長会議、次長会議 ・市議会定例会への対応、答弁協議 ・環びわ湖大学・地域コンソーシアムに係る大学連携 ・市の花ムラサキ普及推進 ・県平和祈念館の調整													
	2 土地対策 ・地価公示・地価調査 ・所有者不明土地法等への対応					2 土地対策 ・地価公示・地価調査 ・所有者不明土地法等への対応					2 土地対策 ・地価公示・地価調査 ・所有者不明土地法等への対応					2 土地対策 ・地価公示・地価調査 ・所有者不明土地法等への対応													
	Plan 1																												
	(実績)																												
Do 2																													
指標の年度目標値						73.0%						68.8%						71.3%						73.8%					
事業の優先度						A						A																	
事業の財源						決算額		3,923千円		国庫支出金		0千円		予算額		1,153千円		国庫支出金		0千円									
										県支出金		0千円						県支出金		0千円									
										市債		0千円						市債		0千円									
										その他		200千円						その他		200千円									
										一般財源		3,723千円						一般財源		953千円									
職員数/人件費						正	1.75人	会計任	0.1人	12,525千円	正	1.4人	会計任	0.1人	11,019千円														

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価

指標の年度実績		Do 2	66.4%		令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分					
事務事業の改善内容 Check 3			<成果・課題> 東近江市制20周年として広告媒体によるPRの継続と10年後への手紙返送作業等実施した。空撮等30周年へつながる事業を実施した。環びわ湖大学・地域コンソーシアムとの幅広い連携強化を行い、大学連携事業等の更なる充実と人材育成を図る必要がある。		<改善内容> 環びわ湖大学・地域コンソーシアムが実施する連携事例を庁内に周知し、本市の課題解決のための連携を促進する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容		
							現状維持		○	財源			
							見直して継続			拡大			
							拡大			現状			
							縮小			削減			
							事業統合			人員			
							手段見直						
							休止・廃止		拡大				
							完了		現状				
									削減				

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標 :05地域の魅力や産業の活力があふれているまち		指 標 名	東近江市に対する愛着度	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	96	
○基本的政策 :08質が高く活気のあるまちづくり		指標の目標値	76.0%	目標年（ 令和11年度 ）	算出方法	○ 継続	ハード	担 当 課 名	企画課	
○施策 :01地域資源を活用した地域振興と持続可能な地域づくりの		関係法令 市 条 例 等	地方自治法、東近江市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例及び施行規則、東近江市行政改革推進本部要綱			関連計画	東近江市公共施設等総合管理計画、東近江市公共施設個別施設計画	作 成 者	内田 知弥	
事務事業名		事務事業概要	限られた財源と人材の有効活用を図り、人口減少社会に対応した行財政運営を推進し、行財政マネジメントシステムを活用し、行政評価を実施します。 また、公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の進捗管理を行います。					予 算	会 計 名	一般会計
行財政改革推進事業								大 事 業 コード	040000	
							款 項 目	020108		

令和07年度 事務事業実績										令和08年度 実施計画														
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度									令和08年度					令和09年度					令和10年度				
	1 行財政マネジメントシステムによる事務事業評価の実施									1 行財政マネジメントシステムによる事務事業評価の実施					1 行財政マネジメントシステムによる事務事業評価の実施					1 行財政マネジメントシステムによる事務事業評価の実施				
	2 公共施設等総合管理計画及び個別施設計画進捗管理及び次期計画策定準備									2 公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の次期計画策定					2 公共施設等総合管理計画及び個別施設計画進捗管理					2 公共施設等総合管理計画及び個別施設計画進捗管理				
	3 指定管理者制度の進捗管理									3 指定管理者制度の進捗管理					3 指定管理者制度の進捗管理					3 指定管理者制度の進捗管理				
指標の年度目標値	73.0%									68.8%					71.3%					73.8%				
事業の優先度	B									B														
事業の財源	決算額	35千円	国庫支出金		0千円		20,044千円	予算額	国庫支出金		0千円													
			県支出金		0千円				県支出金		0千円													
			市債		0千円				市債		0千円													
			その他		0千円				その他		0千円													
			一般財源		35千円				一般財源		20,044千円													
職員数/人件費	正	0.85人	会計任	0人	4,809千円		正	1.25人	会計任	0人	7,711千円													

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価														
指標の年度実績 Do 2		66.4%	令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分								
事務事業の改善内容 Check 3			<成果・課題> 公共施設等総合管理計画（令和5年度改訂）及び個別施設計画（令和2年度策定）に基づき、進捗管理を行うとともに、令和8年度の計画策定に向けた準備を行った。			<改善内容> 令和8年度をもって公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の期間が終期を迎えることから新たな計画策定を行う必要がある。 【政策推進課へ移管】			事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
									現状維持		財源		令和9年度以降 公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の策定完了による事業費の減	
									見直して継続		拡大			
									拡大		現状			
									縮小		削減			
									事業統合					
									手段見直					
									休止・廃止		人員			
											拡大			
		現状												
		削減												

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標 :05地域の魅力や産業の活力があふれているまち		指 標 名	東近江市に対しての愛着度		指 標	成果指標一覧のとおり		新規	○ ソフト	事務事業コード	295		
○基本的政策 :08質が高く活気のあるまちづくり		指標の目標値	76.0%		目標年（ 令和11年度 ）		算出方法	○ 継続	○ ハード	担 当 課 名	企画課		
○施策 :01地域資源を活用した地域振興と持続可能な地域づくりの		関係法令 市 条 例 等	－					関連計画	東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略	作 成 者	内田 知弥		
事務事業名		事務事業概要	人口減少・少子高齢化に対応するため、地域の担い手として本市への定住移住を促進します。 定住人口の減少を食い止めるとともに移住者の増加を図るため、定住移住相談等の取組を推進します。							予 算	会 計 名	一般会計	
定住移住推進事業											大事業コード	060000	
										款 項 目	020108		

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画						
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度			令和09年度		令和10年度	
	1 定住移住推進 ・出張移住相談会の実施 2回 ・移住相談の実施（対面、オンライン） ・オーダーメイド移住体験 8組15人 ・移住推進イベント出展 7回 ・移住推進団体奨励金 1団体 ・結婚サポート連絡会運営 婚活希望者の登録及び相談サポート マッチング推進 定例相談会 12回 婚活イベントの開催 2回 ・婚活支援事業補助金 3件				1 定住移住推進 ・定住移住推進プロジェクト委員会 ・定住移住相談会の実施 ・移住相談の実施（対面、オンライン） ・オーダーメイド移住体験の実施 ・移住推進イベント出展 ・移住推進団体奨励金制度 ・結婚サポート連絡会運営 婚活希望者の登録及び相談サポート マッチング推進 婚活イベントの開催 ・婚活支援事業補助金			1 定住移住推進 ・定住移住推進プロジェクト委員会 ・定住移住相談会の実施 ・移住相談の実施（対面、オンライン） ・オーダーメイド移住体験の実施 ・移住推進イベント出展 ・移住推進団体奨励金制度 ・結婚サポート連絡会運営 婚活希望者の登録及び相談サポート マッチング推進 婚活イベントの開催 ・婚活支援事業補助金		1 定住移住推進 ・定住移住推進プロジェクト委員会 ・定住移住相談会の実施 ・移住相談の実施（対面、オンライン） ・オーダーメイド移住体験の実施 ・移住推進イベント出展 ・移住推進団体奨励金制度 ・結婚サポート連絡会運営 婚活希望者の登録及び相談サポート マッチング推進 婚活イベントの開催 ・婚活支援事業補助金	
	指標の年度目標値 73.0%				68.8%			71.3%		73.8%	
	事業の優先度 B				B						
	事業の財源	決算額 2,272千円	国庫支出金	233千円	予算額 4,061千円	国庫支出金	426千円				
			県支出金	0千円		県支出金	0千円				
			市債	0千円		市債	0千円				
			その他	0千円		その他	0千円				
			一般財源	2,039千円		一般財源	3,635千円				
	職員数/人件費	正	0.9人	会計任	1.13人	8,858千円	正	0.95人	会計任	1.13人	9,217千円

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価												
指標の年度実績		Do 2	66.4%	令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分					
事務事業の改善内容 Check 3		<成果・課題> 定住移住相談会及びイベント出展、オーダーメイド移住体験等を実施した。滋賀県や周辺市町と連携し、効果的に移住PRを実施する必要がある。 市主催の婚活イベントを開催し、男女の出会いの場を創出した。女性の登録者数増に向けた取組及び婚活支援事業における企業との連携を強化する必要がある。		<改善内容> 滋賀県や周辺市町と合同でイベントへの出展などを行い、注目度を上げ相談者増を図る。男女の出会いの場を更に創出するため、市主催の婚活イベントを開催するほか、婚活支援事業補助金について企業等の利用を促進することで婚活支援の輪を広げる。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容		
						現状維持		財源				
						見直して継続						
						拡大			拡大			
						縮小			現状			
						事業統合 手段見直			削減			
						休止・廃止		人員			拡大	
											現状	
						完了					削減	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標	:05地域の魅力や産業の活力があふれているまち	指標名	東近江市に対しての愛着度	指標	成果指標一覧のとおり	○新規	○ソフト	事務事業コード	5257
○基本的政策	:08質が高く活気のあるまちづくり	指標の目標値	76.0%	算出方法		継続	ハード	担当課名	企画課
		関係法令 市条例等	—					作成者	内田 知弥
○施策	:01地域資源を活用した地域振興と持続可能な地域づくりの							予会 計 名	一般会計
事務事業名	地域おこし協力隊推進事業	事務事業概要	地域資源等を活用した地域の新たな担い手として都市部から地域おこし協力隊を受け入れるとともに、活動を支援します。	関連計画		東近江市まち・ひと・しごと・創生 総合戦略		大事業コード	070000
								款 項 目	020108

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画													
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度			令和09年度		令和10年度								
	1 地域おこし協力隊推進 ・地域おこし協力隊募集 ・地域おこし協力隊活動支援 ・地域おこし協力隊研修会の開催 2回				1 地域おこし協力隊推進 ・地域おこし協力隊募集 ・地域おこし協力隊活動支援 ・地域おこし協力隊研修会の開催			1 地域おこし協力隊推進 ・地域おこし協力隊募集 ・地域おこし協力隊活動支援 ・地域おこし協力隊研修会の開催		1 地域おこし協力隊推進 ・地域おこし協力隊募集 ・地域おこし協力隊活動支援 ・地域おこし協力隊研修会の開催								
	指標の年度目標値				68.8%			71.3%		73.8%								
	事業の優先度				A													
	事業の財源		決算額	428千円	国庫支出金		0千円					県支出金		0千円	市債		0千円	その他
職員数/人件費		正	0.35人	会計任	0.13人	2,375千円		正	0.2人	会計任	0.13人	1,559千円						

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価															
指標の年度実績		Do 2	66.4%		令和08年度の改善の取り組み			Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分						
事務事業の改善内容 Check 3			<成果・課題> 県内OBOGネットワークとの連携により、協力隊のミッションに関連する研修を行うとともに、個別相談を行った。 地域おこし協力隊の受入れに当たっては、地域振興や本人の定住を図るため、制度の主旨に沿った計画、活動等への支援が必要である。		<改善内容> 県内OBOGネットワークと連携し、引き続き現役隊員への支援等を行う。 地域課題の解決や地域の活性化を図るため、地域おこし協力隊の受入れに当たっては、受入体制を十分検討する。			事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容			
								現状維持		○	財源				
								見直して継続							
								拡大			拡大				
								縮小			現状				○
								事業統合			削減				
								手段見直			人員				
休止・廃止			拡大			現状		○							
完了			削減												

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標 :07安定した行政経営

○基本的政策 :07持続可能なまちづくりの推進

○施策 :02広域連携による事業の推進

指標名

指標の目標値

関係法令市条例等

事務事業概要

適正な事務の執行（指標設定しない）

目標年（令和11年度）

地方自治法、東近江行政組合規約、愛知郡広域行政組合規約

市単独の取組では解決できない課題への対応や多額の費用を要するものについて、東近江行政組合や愛知郡広域行政組合など、広域で共同して取り組むことにより、市民へのより質の高いサービスの提供とコストの削減を図ります。また、市域を越えた広域的な地域振興を図るため、各種協議会等において事業を推進します。

指標

算出方法

新規

継続

ソフト

ハード

事務事業コード

担当課名

作成者

予算

会計名

大事業コード

款項目

293

企画課

内田 知弥

一般会計

090000

020108

事務事業名

広域行政推進事業

関連計画

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画											
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度				令和09年度				令和10年度			
	1 行政組合 議会・総務に係る負担金 ・東近江行政組合 構成市町：2市3町 東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町、愛荘町 ・愛知郡広域行政組合 構成市町：1市1町 東近江市、愛荘町				1 行政組合 議会・総務に係る負担金 ・東近江行政組合 構成市町：2市3町 東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町、愛荘町 ・愛知郡広域行政組合 構成市町：1市1町 東近江市、愛荘町				1 行政組合 議会・総務に係る負担金 ・東近江行政組合 構成市町：2市3町 東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町、愛荘町 ・愛知郡広域行政組合 構成市町：1市1町 東近江市、愛荘町				1 行政組合 議会・総務に係る負担金 ・東近江行政組合 構成市町：2市3町 東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町、愛荘町 ・愛知郡広域行政組合 構成市町：1市1町 東近江市、愛荘町			
	2 各種協議会への負担金 ・滋賀県地域開発促進協議会 ・近畿電源地域連絡協議会				2 各種協議会への負担金 ・滋賀県地域開発促進協議会 ・近畿電源地域連絡協議会				2 各種協議会への負担金 ・滋賀県地域開発促進協議会 ・近畿電源地域連絡協議会				2 各種協議会への負担金 ・滋賀県地域開発促進協議会 ・近畿電源地域連絡協議会			
	3 その他広域行政 ・東近江地方拠点都市地域 ・鈴鹿山麓無限∞会議				3 その他広域行政 ・東近江地方拠点都市地域 ・鈴鹿山麓無限∞会議				3 その他広域行政 ・東近江地方拠点都市地域 ・鈴鹿山麓無限∞会議				3 その他広域行政 ・東近江地方拠点都市地域 ・鈴鹿山麓無限∞会議			
	指標の年度目標値				—				—				—			
事業の優先度				B				—				—				
事業の財源	決算額 51,558千円		国庫支出金		0千円		予算額 56,791千円		国庫支出金		0千円					
			県支出金		0千円				県支出金		0千円					
			市債		0千円				市債		0千円					
			その他		0千円				その他		0千円					
			一般財源		51,558千円				一般財源		56,791千円					
職員数/人件費		正	0.35人	会計任	0人	2,765千円	正	0.65人	会計任	0人	4,457千円					

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価											
指標の年度実績		Do 2	令和08年度の改善の取り組み			Action 4		令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容	<成果・課題> — Check 3		<改善内容> —			事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
						現状維持		○	財源		
						見直して継続			拡大		
						拡大			現状		
						縮小			削減		
						事業統合		人員			
						手段見直		拡大			
						休止・廃止		現状			
						完了		削減			

令和07年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	11,049件(R7)	令和08年度の改善の取り組み	Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分					
事務事業の改善内容 Check 3			＜改善内容＞ 統計調査に対する理解が得られるよう今後も広報等に努める。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
					現状維持		○ 財源 拡大 現状 削減	人員 拡大 現状 削減		
					見直して継続					
					拡大					
					縮小					
					事業統合					
手段見直										
休止・廃止										
完了										

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標 :07安定した行政経営

○基本的政策 :07持続可能なまちづくりの推進

○施策 :03統計調査の確実な実施と活用

指標名

指標の目標値

関係法令
市条例等

事務事業概要

指標

算出方法

成果指標一覧のとおりに
新規
継続

関連計画

事務事業名

事務事業コード

担当課名

作成者

予算

会計名

大事業コード

款項目

統計事業

454

企画課

内田 知弥

一般会計

020000

020501

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画																
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度				令和09年度				令和10年度								
	1 東近江市統計書の作成 ・市ホームページで公表				1 東近江市統計書の作成 ・市ホームページで公表				1 東近江市統計書の作成 ・市ホームページで公表				1 東近江市統計書の作成 ・市ホームページで公表								
	2 統計調査員確保対策事業の実施 ・県主催の研修会に参加 ・「統計調査員のしおり」配布 ・登録統計調査員の募集				2 統計調査員確保対策事業の実施 ・県主催の研修会に参加 ・「統計調査員のしおり」配布 ・登録統計調査員の募集				2 統計調査員確保対策事業の実施 ・県主催の研修会に参加 ・「統計調査員のしおり」配布 ・登録統計調査員の募集				2 統計調査員確保対策事業の実施 ・県主催の研修会に参加 ・「統計調査員のしおり」配布 ・登録統計調査員の募集								
指標の年度目標値		15,000件								10,000件				10,000件				10,000件			
事業の優先度		B								B											
事業の財源		決算額		83千円		国庫支出金		0千円		予算額		126千円		国庫支出金		0千円					
						県支出金		29千円						県支出金		70千円					
						市債		0千円						市債		0千円					
						その他		0千円						その他		0千円					
						一般財源		54千円						一般財源		56千円					
職員数/人件費		正		1人		会計任		0.2人		7,916千円		正		0.85人		会計任		0人		5,916千円	

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価											
指標の年度実績		Do 2	11,049件 (R7)		令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3			<成果・課題> 基幹統計の調査員のうち登録調査員でない者と呼びかけを行い、調査員の確保につなげた。 登録調査員の高齢化などにより、今後も新たな調査員を確保する必要がある。		<改善内容> 登録調査員の確保に向け、周知方法等を見直す。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容
							現状維持		財源		
							見直して継続				
							拡大				
							縮小				
							事業統合				
							手段見直		人員		
							休止・廃止				
							完了				

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標	:06都市基盤が整った快適なまち	指 標 名	－	指 標		新規	ソフト	事務事業コード	8070						
○基本的政策	:01広域的な都市基盤が整っているまちづくり	指標の目標値	－	目標年（ 令和11年度 ）	算出方法	○ 継続	○ ハード	担 当 課 名	政策推進課						
○施策	:01主要幹線道路の整備	関 係 法 令	－	関連計画			東近江市総合戦略、文化スポーツ学研ゾーン構想	作 成 者							
		市 条 例 等	－												
事務事業名 文化スポーツ学研ゾーン推進事業		事務事業概要	（仮称）黒丸スマートインターチェンジの開設を好機と捉え、市民の暮らしの質の向上と交流人口の拡大を目指し、黒丸PA周辺を文化スポーツ学研ゾーンと位置付け、総合運動公園の機能強化等の整備推進を図ります。												
								予 算		会 計 名					
								款 項 目		一般会計					
								大事業コード	120000						
									020108						

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画						
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度			令和09年度		令和10年度	
	1 文化スポーツ学研ゾーン構想の推進				1 文化スポーツ学研ゾーン構想の推進			1 文化スポーツ学研ゾーン構想の推進		1 文化スポーツ学研ゾーン構想の推進	
	2 重要施策等の推進				2 重要施策等の推進			2 重要施策等の推進		2 重要施策等の推進	
	第2次総合計画における成果指標 「住み心地に関する満足度」										
	指標の年度目標値				—			—		—	
	事業の優先度				A						
事業の財源	決算額	95千円	国庫支出金	0千円	予算額	239千円	国庫支出金	0千円			
			県支出金	0千円			県支出金	0千円			
			市債	0千円			市債	0千円			
			その他	0千円			その他	0千円			
			一般財源	95千円			一般財源	239千円			
職員数/人件費	正	2人	会計任	0人	13,409千円	正	1.3人	会計任	0人	8,746千円	

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価														
指標の年度実績		Do 2	80.4%		令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分						
事務事業の改善内容 Check 3			<成果・課題> 文化スポーツ学研ゾーン構想区域内の全体的な推進方法を検討するとともに、官民連携に関する事業推進手法の整理を行った。 引き続き、（仮称）黒丸S I C整備の進捗状況に応じた事業展開を図る必要がある。		<改善内容> 民間提案制度等を活用し、文化スポーツ学研ゾーン構想を推進するとともに市の重要施策等について検討する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容			
							現状維持		○	財源				
							見直しして継続			拡大				
							拡大			現状			○	
							縮小			削減				
							事業統合			人員				
							手段見直							
							休止・廃止			拡大				
完了			現状		○									
		削減												

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

令和07年度 事務事業評価

- **基本目標** :03人や文化とつながり心豊かに過ごせるまち
○ **基本的政策** :05豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちづくり

- **施策** :04森の文化の継承・魅力発信

事務事業名

森の文化推進事業

指 標 名	森の文化に係る観察会等の実施回数	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ 継続	ソフト	○ ハード	事務事業コード	8133
指標の目標値	10回	目標年（ 令和11年度 ）	算出方法					担 当 課 名	森の文化推進課
関 係 法 令 市 条 例 等	－							作 成 者	明日 一史
事務事業概要	鈴鹿の森の自然とそこで育まれた歴史文化が凝縮した地域を博物館として、多様な地域資源の調査、保存活用、情報発信を進め、森と人の共生や持続可能な社会の構築につなげるために、必要な環境整備・施設運営を行います。	関連計画						予 算	
								会 計 名	一般会計
								大 事 業 コード	130000
								款 項 目	020108

令和07年度 事務事業実績

令和07年度	令和08年度	令和09年度	令和10年度
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和08年度 1 自然、歴史、木地師等調査 2 「鈴鹿の森の文化」 情報発信 3 観察会、体験活動 4 拠点施設に係る取組の推進	令和09年度 1 自然、歴史、木地師等調査 2 「鈴鹿の森の文化」 情報発信 3 観察会、体験活動 4 拠点施設に係る取組の推進	令和10年度 1 自然、歴史、木地師等調査 2 「鈴鹿の森の文化」 情報発信 3 観察会、体験活動 4 拠点施設に係る取組の推進
指標の年度目標値 41,000人	10回	10回	10回
事業の優先度 A	A		
事業の財源 31,086千円	予算額 45,208千円		
職員数/人件費 正 5.15人 会計任 0人 34,285千円	国庫支出金 1,829千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 48千円 一般財源 29,209千円		

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	24,051人	令和08年度の改善の取り組み	Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 森の文化推進条例を令和7年12月に制定し、取組を進める区域を東近江市森の文化フィールドミュージアムと位置付けた。 また、鈴鹿の森に係る自然・歴史文化分野の調査を実施した。 今後、フィールドミュージアムでの体験事業や情報発信を強化し、建築設計、工事に向けた準備を進める必要がある。	<改善内容> 木地師やまの子の家等改修・解体工事設計に着手する。また、森の文化の情報発信を強化するとともに、体験事業や観察会を充実させ、自然・歴史分野調査を行う。	事業の方向性 現状維持 見直して継続 拡大 ○ 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 ○ 現状 削減 人員 拡大 ○ 現状 削減	事業の方向性と資源の配分の内容 令和9年度 鈴鹿の森の文化魅力発信事業や木地師やまの子の家等改修・解体工事による事業費の増

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標	:05地域の魅力や産業の活力があふれているまち	指 標 名	広報ひがしおうみの内容満足度	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	6802		
○基本的政策	:08質が高く活気のあるまちづくり	指標の目標値	63.9%	目標年（ 令和11年度 ）	算出方法	○ 継続	ハード	担 当 課 名	広報課		
○施策	:02戦略的かつ積極的な情報発信の推進	関係法令 市 条 例 等	東近江市広告掲載取扱要綱、広報ひがしおうみ広告掲載取扱要綱、東近江市ホームページバナー広告掲載取扱要綱、東近江市広報連絡員規程、個人情報の保護に関する法律			関連計画	東近江市定住自立 圏共生ビジョン	作 成 者		西澤 洋樹	
事務事業名 広報活動事業		事務事業概要	広報紙や市ホームページ、東近江スマイルネット、ラジオ、SNS等を通じて、行政情報や各種行事等、様々な情報を提供することにより、市の施策や事業の周知及び地域や市民の交流を促します。					予 算	会 計 名		一般会計
									大 事 業 コード		020000
								款 項 目	020102		

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画														
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度				令和09年度				令和10年度						
	1 広報ひがしおうみの発行 33,000部/月（うち新聞折込28,000部/月）				1 広報ひがしおうみの発行 30,000部/月（うち新聞折込25,000部/月）				1 広報ひがしおうみの発行 30,000部/月（うち新聞折込25,000部/月）				1 広報ひがしおうみの発行 30,000部/月（うち新聞折込25,000部/月）						
	2 市政広報番組の制作・放送 ・東近江スマイルネットの活用 特別番組 行政だより 「こんにちは市役所です」 50回 文字放送 その他 ・FMひがしおうみ				2 市政広報番組の制作・放送 ・東近江スマイルネットの活用 特別番組 行政だより 「こんにちは市役所です」 文字放送 その他 ・FMひがしおうみ				2 市政広報番組の制作・放送 ・東近江スマイルネットの活用 特別番組 行政だより 「こんにちは市役所です」 文字放送 その他 ・FMひがしおうみ				2 市政広報番組の制作・放送 ・東近江スマイルネットの活用 特別番組 行政だより 「こんにちは市役所です」 文字放送 その他 ・FMひがしおうみ						
	3 市ホームページの運用管理 アクセス数151,527回/月				3 市ホームページの運用管理				3 市ホームページの運用管理				3 市ホームページの運用管理						
	4 報道機関への情報提供 418件				4 報道機関への情報提供				4 報道機関への情報提供				4 報道機関への情報提供						
	5 SNS（LINE、Facebook、Instagramなど）による情報発信 ・LINEのお友達数 25,454人 ・Facebookのフォロワー数 1,311人 ・Instagramのフォロワー数 1,694人				5 SNS（LINE、Facebook、Instagramなど）による情報発信				5 SNS（LINE、Facebook、Instagramなど）による情報発信				5 SNS（LINE、Facebook、Instagramなど）による情報発信						
	6 ブランドイメージの向上に向けた取組				6 ブランドイメージの向上に向けた取組				6 ブランドイメージの向上に向けた取組				6 ブランドイメージの向上に向けた取組						
指標の年度目標値					59.7%					61.1%					62.5%				
事業の優先度					B					B									
事業の財源		決算額 69,814千円		国庫支出金	0千円		予算額 78,339千円		国庫支出金	0千円									
				県支出金	0千円				県支出金	0千円									
				市債	0千円				市債	0千円									
				その他	1,190千円				その他	2,160千円									
				一般財源	68,624千円				一般財源	76,179千円									
職員数/人件費		正	4.82人	会計任	0.08人	31,457千円	正	5.88人	会計任	0人	38,700千円								

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価												
指標の年度実績		Do 2	58.1%		令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容	＜成果・課題＞				＜改善内容＞		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
	市ホームページやLINE、Facebook、Instagramなどを活用し、タイムリーでかつ、視覚的にも訴える魅力ある情報発信に努めた。また、広報紙を紙媒体以外でも閲覧できるようにデジタルツールを活用し効果的な情報発信への改善に努めた。 課題として、市民意識調査の結果で7割近くの市民がまちに愛着をもっているものの、まちの自慢でできることについて実感している市民は、4割に留まっていることが挙げられる。				引き続き、市民の郷土愛（誇りと自信）の向上、市外からの共感の獲得、広報能力の向上と体制強化の視点で施策を実施する。 情報媒体が多様化する中、世代によって情報の入手方法も異なるため、より効果的に情報を届けることを目的にしたLINEやFacebook、Instagramのほか、外国人向けの情報発信を強化するための多言語アプリ「カタログポケット」などデジタルツールを活用したプッシュ型通知の拡大に努める。		現状維持		財源			
							見直して継続					
							拡大					
							縮小					
							事業統合					
							手段見直					
	Check 3						休止・廃止		人員			
							完了					
									拡大			
								現状		○		
								削減				

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

令和07年度 事務事業評価

- **基本目標** :05地域の魅力や産業の活力があふれているまち
- **基本的政策** :08質が高く活気のあるまちづくり

- **施策** :02戦略的かつ積極的な情報発信の推進

事務事業名

広聴事業

指 標 名	広報ひがしおうみの内容満足度		指 標	成果指標一覧のとおり		新規	○ ソフト		事務事業コード	6803		
指標の目標値	63.9%目標年（ 令和11年度 ）		算出方法			○ 継続	ハード		担 当 課 名	広報課		
関 係 法 令 市 条 例 等	個人情報の保護に関する法律					関連計画	東近江市定住自立 圏共生ビジョン		作 成 者		西澤 洋樹	
事務事業概要	各種事業や市の取組にいかすことを目的に市ホームページを用いた市民の声の聴取に努めます。								予 算		会 計 名	一般会計
									大 事 業 コード		xx0000	
						款 項 目		xxxxxxx				

令和07年度 事務事業実績

令和08年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和07年度			令和08年度			令和09年度			令和10年度		
	「市政への提言箱」や市ホームページの「市政への提言」への問合せについて回答する。			「市政への提言箱」や市ホームページの「市政への提言」への問合せについて回答する。			「市政への提言箱」や市ホームページの「市政への提言」への問合せについて回答する。			「市政への提言箱」や市ホームページの「市政への提言」への問合せについて回答する。		
Plan 1												
Do 2												
指標の年度目標値	62.3%			59.7%			61.1%			62.5%		
事業の優先度	B			B								
事業の財源	決算額	0千円	国庫支出金	0千円	予算額	0千円						
			県支出金	0千円								
			市債	0千円								
			その他	0千円								
			一般財源	0千円								
職員数/人件費	正	0.1人	会計任	0人	646千円	正	0.12人	会計任	0人	790千円		

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	58.1%	令和08年度の改善の取り組み	Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分					
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 「市政への提言箱」や市ホームページの「市政への提言」を活用し、市民の意見を聴く機会を設けている。しかし、市民から寄せられたものは、個人的な要望等が多く、市政に反映できないものが多い。	<改善内容> 引き続き、「市政への提言箱」や市ホームページの「市政への提言」を活用し、広く市民の意見を聴く機会を設ける。	事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容		
				現状維持	○	財源				
				見直して継続						
					拡大			拡大		
					縮小			現状		○
				事業統合		人員	削減			
				手段見直						
				休止・廃止		拡大				
				完了		現状	○			
	削減									

令和07年度 事務事業評価

令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分											
<改善内容>		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容								
—		現状維持		○	財源									
		見直して継続			<table border="1"> <tr> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>			拡大		現状	○	削減		
		拡大												
		現状	○											
		削減												
		<table border="1"> <tr> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> </tr> </table>		拡大		縮小			<table border="1"> <tr> <td>現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>		現状		削減	
		拡大												
		縮小												
現状														
削減														
<table border="1"> <tr> <td>事業統合</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td></td> </tr> </table>		事業統合		手段見直		人員								
事業統合														
手段見直														
休止・廃止		<table border="1"> <tr> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>		拡大		現状	○	削減						
拡大														
現状	○													
削減														
完了		<table border="1"> <tr> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>		拡大		現状		削減						
拡大														
現状														
削減														